

なご市議会だより

Nago City Assembly Newsletter

No. 128

令和2年
12月1日発行
名護市議会

〒905-8540
名護市港一丁目1番1号
TEL.0980-53-1212
(内線301)



令和2年9月23日 名護市議会第200回定例会記念写真 場所：市役所中庭

本会議の経過

令和2年9月定例会は、下記の日程で市長提出議案20件、認定7件、報告2件、意見書案3件、決議案2件が審議されました。そのほか請願4件、陳情26件、所管事務調査1件が審査されました。審議の結果につきまして、議案処理結果一覧をご覧ください。

傍聴について

市議会の本会議は一般に公開されております。議会でどのような会議を行い、市政運営がどのように進められているのか、実際に見ることができます。第200回定例会においては、27人の傍聴者がいらっしゃいました。ありがとうございました。第201回定例会は令和2年12月3日開会予定となっております。日程は決定次第、ホームページに掲載します。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴については、当面の間できる限りで遠慮くださいますようお願いいたします。議会ロビーにあるモニター中継及びインターネット中継をご活用ください。

名護市議会定例会及び臨時会

- 令和2年9月3日 第200回(9月)定例会
議案上程及び説明、
陳情案件上程及び委員会付託
4日 議案研究
7日 議案質疑
8日～15日 一般質問
16日 一般質問(計25人)、
追加議案上程及び審議(質疑・討論・採決)
17日 付託事件の審査(委員会)
23日 委員会報告及び処理、議案審議(討論・採決)、
意見書案及び決議案の処理

議会日誌

- 令和2年9月2日 議会運営委員会
10月1日 意見書案第15号に係る要請行動(沖縄防衛局)
8日 決議案第15号に係る要請行動(名護市)
20日～29日 総務財政常任委員会(一般会計決算審査)
11月5日 広報広聴委員会
10日 経済建設常任委員会(特別会計決算審査)
11日 総務財政常任委員会(一般会計決算審査等)
議会運営委員会
16日 意見書案第14号に係る要請行動(沖縄県教育委員会)
17日 民生教育常任委員会(特別会計決算審査)
19日 広報広聴委員会
25日 全員協議会(議案第52号)
軍事基地等対策特別委員会

市政 に対する 一般質問 から

第200回定例会における一般質問は、令和2年9月8日から16日までの7日間（土日、祝日を除く）で25人の議員から市政全般にわたる諸問題について質問が行われました。紙面の都合により各議員が指定した事項とそれに対する答弁を要約して掲載しております。

なお、一般質問の詳細につきましては、名護市議会発行の会議録を議会事務局、名護中央図書館に備えてありますのでご参照ください。また、名護市議会ホームページにおいて会議録検索システムもご利用になれますのでご活用ください。



会議録検索

アドレス

<http://www.city.nago.okinawa.jp/soshiki/gikai>

その他の
主な質問

- ◆ 河川整備について
- ◆ 農業振興について

地域振興について



小濱 守男 議員
☎090-1948-7569

Q (1) 旧源河小学校の跡地利用について、現在、教育委員会の管轄にあると思いますが、いつまでの予定ですか。

A 荻堂 盛邦 教育次長

(1) 旧源河小学校の跡地は、平成25年10月より新博物館での展示に向けた資料の収集、整理、保管等を行うことや、また源河区の自然・歴史・民俗の総合研究と公開展示を行うため、源河区と覚書を交わし、教育委員会で管理しているところです。教育委員会での管理の期間は、当初の覚書では新館の開館までとしており、具体的な日付は決まっています。新館へ移管するためには1年ほどかかることを踏まえ、新館が令和4年度に開館する予定ですので、令和5年度の末日までの管理とすることについて源河区に同意をいただいているところです。

A 棚橋 邦晃 企画部長

(2) 本市としては、源河区のみならず、源河区を含め人口減少となっている地域においては、にぎわいをもたらす、地域の特性を生かす拠点施設、民間事業者が活用できる学校跡地、空き施設の利用促進、交通インフラの整備等に努めていきたいと考えています。引き続き、人口減少への課題解消の検討や施策の展開が必要であると考えているところです。

その他の
主な質問

- ◆ 市内公民館への防犯カメラの設置について
- ◆ 教職員等（特別支援員・学習支援員）について

新しい課の設置について



島袋 力 議員
☎090-1949-4967

Q 市民が出生や死亡の届出をする際、各課へ出向き手続をする。いろいろな課で市民が同じような説明をする手続の流れになっている。そこで以下のとおり伺います。(1) 1つの課で出生や死亡に係る全ての手続ができないのか。市民サービスの一環としてワンストップで手続ができる課等を新設できないのか。(2) 今後の市の対応・考え方について

A 祖慶 実季 総務部長

(1) 出生に係る手続は、市民課、健康増進課、子育て支援課、ケースによっては国民健康保険課、保育・幼稚園課での手続が必要となります。また、死亡に係る手続については市民課、ケースによっては国民健康保険課、介護長寿課、子育て支援課、生活支援課、農業委員会と出生、死亡いずれの手続についても部、課をまたぐ非常に多くの部署が関連をしており、これらを統合するのはなかなか困難であると考えています。しかし、議員ご指摘のとおり手続をする部署が複数にまたがることで、二度手間となるなど市民の皆様にご不便をおかけしていることも事実として承知をしています。(2) 令和2年度の組織改正において市民部に設置しています市民総務室は窓口サービスの向上を所管業務としているので、当該部署と行草担当部署で連携を取りながら今後の課題として取り組ませていただきたいと思います。

地域からの要望について



石嶺 康政 議員
☎58-1539

Q (1) 名護市の公園の日常管理費の増額について (2) 大北一我部祖河線の延伸及び久場一幹線農道の交通

安全対策について、以上を伺います。

A 富山賢 建設部長

(1) 公園を整備する段階で遊具の種類、便益施設の設置について、各区と話し合いを行い、区に管理委託をすることで委託料の設定についても調整をしながら公園を整備してきています。よって、委託料の目的は管理委託の対価として、茶菓子代程度の委託金額として、各区と確認をしているところです。なお、トイレトペーパー、洗剤等の消耗品は市から提供を行っており、光熱費等の公共料金についても市が負担している状況です。したがって、現時点では公園管理委託料の増額は難しいと考えています。

A 玉城勝 農林水産部長

(2) 市道伊差川為又線から内原区に向かう際には、縦断勾配が強いことから、スピードが出やすい道路となっており、幅員も4・5メートルから5メートルと狭い区間もあることから、通勤や帰宅時の車両通行の多い時間帯には車両の対向に危険な状況も見受けられます。以上のことから、スピードを減速するよう促す看板の設置や視距の確保を行うための道路脇の草刈り作業を地域の協力も得ながら実施しているところです。今後、道路を通行される方の安全を確保し、よりよい道路利用が行えるように、適切な維持管理及び交通安全対策に努めてまいりたいと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 教育行政について
- ◇ 農業行政について

名護湾沿岸基本構想について



比嘉 勝彦 議員
☎090-1518-5640

Q 沖縄県北部圏域全体の産業振興や定住促進、市民のより豊かな暮らしの実現に向け、名護湾の魅力を生かしたまちづくりを進めるため、名護湾沿岸が目指すべき将来像やその実現に向けた空間の在り方、必要な取組等について明らかにすることを目的に、「令和元年度名護湾沿岸基本構想」を策定した。(1) 2次交通対策として導入しているカーシェア事業について現況を伺う。(2) Park PFIなど民間との連携による施設整備の具体的な構想について伺う。

A 棚橋 邦晃 企画部長

(1) 実証事業で導入している電気自動車は計4台で、平日は公用車として利用し、休日は一般利用しているのが3台、1台は平日または休日にかかわらず一般利用が可能です。昨年度は、公用車としての利用回数が850回で、時間は4,085時間です。一般の利用回数は56回、時間は510時間です。(2) 「Park PFI」とは、都市公園における民間資金を活用した新たな整備・管理手法です。基本構想では、21世紀の森公園周辺エリアの主な取組として民間との連携による施設整備を行い、例としてカフェ、レストラン、売店等の誘致やマリナックティビティとスポーツレクリエーションの充実としています。今年度策定する「名護湾沿岸基本計画」において、基本構想で示した方向性を基に、21世紀の森公園の利用者や関係団体、市内外の民間事業者へのサウンディング調査を行い、より具体的な取組を検討します。

その他の主な質問

- ◇ 土砂災害対策について
- ◇ 国立自然史博物館について

嘉津宇岳展望台周辺の整備について



長山 正邦 議員
☎080-3717-9561

Q 嘉津宇岳登山口広場にある展望台からの景観が、周辺の樹木等によって見えにくくなっているとの声が市民からあります。障害となっている樹木の枝打ちが可能かどうか伺います。併せて、トイレも古いため新設できないかとの意見がありましたので、対処可能かどうか伺います。

A 平得 薫 地域政策部長

枝打ちについては、作業方法や予算措置なども含め早急に計画したいと思っています。また清掃などの管理については社会福祉法人いしなぐ授産所に委託しており、利用しやすい環境を整えている状況です。トイレの新設については、嘉津宇岳の地理的状況により水の確保が難しく、現在設置してある公衆トイレの仕様以上の機能の整備が難しいこと、また嘉津宇岳は有人管理ではなく、利用者数などの把握も難しいことから、現状での運用を考えています。

Q 長山 正邦 議員

嘉津宇岳の展望台の広場は市町村がまたがっているということで、開発が難しい面もあると聞いたのですが、その点について伺います。

A 平得 薫 地域政策部長

嘉津宇岳に関しては、敷地のちょうど半分が名護市になっており、ほかは本部町の区間になっています。そのため、整備できる場所が限られてきますので、今後、登山者が快適に登山できるように、まずは枝打ちのほうを早急に対応していければと考えています。

その他の主な質問

- ◇ シークワサー立ち枯れ被害対策について
- ◇ 北部地域における進学校の推進及び設置について

その他の
主な質問

◆ 道路行政について
◆ 河川について

以前にPCR検査を実施するように求めていくという
ようなことも要請したところです。代替施設工事の中
止等については、繰り返しになるのですが、工事関係者
と感染された米軍人との接触の有無等を踏まえて、事
業者である沖縄防衛局において判断されるものと考え
ています。

A 渡具知 武豊 市長

4人ということですが、辺野古基地には工事関係者、ま
たは従業員、ガードマン、あるいは抗議する方々、いろ
んな接触もあると思います。入り口はガードマンから
通って行くとは思いますが、こういう中である程度感
染がなくなるまでは中止するべきだと思っておりますが、市
長、再度よろしく願います。

Q 平光男 議員

現在届いている情報でも4人となっています。

A 祖慶 実季 総務部長

4人の米軍人が感染したということで、今日現在も4
人です。

Q 平光男 議員

新型コロナウイルス感染症の普天間飛行場代替施設建
設工事への影響については、工事関係者と新型コロナウイルス
の感染が確認された米軍人との接触の有無など
を踏まえて、事業者である沖縄防衛局において判断さ
れるものであると考えています。

A 渡具知 武豊 市長

ます。



平光男 議員
☎090-8836-2408

Q キャンプ・シユワ
ープから感染者が出た
ことから工事の中止を
求めるべきだと思います
が、市長の見解を伺い

新型コロナウイルス感染症について

その他の
主な質問

◆ 名護市のひきこもり政策について
◆ 名護市パークゴルフ場の整備について

名護市財政（新型コロナウイルス禍関連補正予算）について

(1) 国から市町村に対する支出金は、国から直
接、市町村へ交付されるものや、都道府県を通し
て市町村へ交付されるものがあります。今年度
の国の補正予算、新型コロナウイルス感染症に関
連する予算についても同様であると認識をして
います。(2) 一般会計の今年度の予算額は、当初
予算が401億4,421万2,000円、補正
予算第1号から第5号までの合計額が88億
7,380万3,000円で、当初予算から補正
予算第5号までの合計額は、490億1,801
万5,000円となっています。そのうち、新型
コロナウイルス感染症に関連する事業の合計額
は、84億6,553万円で、予算合計額に対する
割合は約17.3%となっています。新型コロナウイルス
感染症に関連する予算以外の合計額は
405億5,248万5,000円で、予算合計
額に対する割合は82.7%となっています。

A 祖慶 実季 総務部長

置について具体的に説明をお願いします。(2) 名
護市は5回の補正予算を編成していますが、その
うち新型コロナウイルス禍に関する歳出額(5回の合計)
とほかの予算との構成比について伺います。



比嘉 祐一 議員
☎52-3944

Q (1) 令和2年度
国はこれまで2回の補
正予算を組んでいます
が、名護市のような自治
体に対する国の予算措

その他の
主な質問

◆ 基地問題について
◆ 農業振興について

成、それから活用等を行うことで、発達障がいや
その傾向のある児童の学習意欲の向上、不登校の
改善及び学力の向上が図られたとの実証結果が
得られました。その結果について、各学校へ共有
を行い、インクルーシブ教育の充実を進めている
ところです。

教育行政について

A 荻堂 盛邦 教育次長

(1) 市における自閉症、情緒学級の児童生徒数
は、10年前の平成22年には21人でしたが、今年度
は197人となっています。これは約9.4倍
となっています。(2) 一時的に問題を抱える児童
生徒は、学校からの要請に基づき、本市教育委員
会の臨床心理士や国頭教育事務所のスクールカ
ウンセラーまたはスクールソーシャルワーカーを
活用し、学校や各関係機関等と連携を図りなが
ら状況の改善に努めているところです。教育委
員会では、平成26年度から2年間、文部科学省の
インクルーシブ教育に係る研究指定を受け、調
査・研究を行っており、授業の中で子どもたち同
士がお互いに支え合い、学び合う環境づくりと、
発達障がいを持つ子に配慮した教材の作
成、それから活用等を行うことで、発達障がいや



東恩納 琢磨 議員
☎090-9786-9471

Q (1) 新聞報道に
よると、沖縄県内の小中
学校で情緒学級生が10
年で12倍に増えたこと
が、名護市でも

その他の
主な質問

名座喜原墓園管理について



宮里 尚 議員
☎52-5476

Q 沖縄では清明祭や旧暦七夕にはお墓を清める習慣があります。また納骨の際にも墓掃除等に訪れます。

特に墓園西側の所有者の話によれば、毎年草刈り作業で困惑していると伺っていますが、市当局は年何回草刈り作業を実施していますか。道路舗装の件について、本市は早急に整備するか、今後の整備計画を所有者に文書で回答すべきだと思いますが、市当局の対応について伺います。

A 当山賢 建設部長

名座喜原墓園は墓地埋葬法の趣旨に則し、公共事業に係る墓地移転場所の確保を目的に、墓地等の整備を行ってきました。公共事業による墓地移転は、昭和54年に土地開発公社へ委託し、代替地として移転を進めてきています。また清明祭や旧盆などの集中的な利用がある場合に、路上駐車による周辺道路の交通混雑を避ける目的で、平成15年には駐車場の整備を行っています。墓園内を通行する道路は、延長約320メートルで、側溝などの排水は設置されているものの、未舗装道路となっている現状を確認しています。現在の維持管理としては、年に2回程度の草刈り作業を行っている状況でもあり、今後も利用が増える清明祭や旧盆などの前に草刈り等を実施します。また道路の舗装は、現在は住宅街の生活道路を中心とした舗装整備や舗装修繕を行っています。今後は名座喜原墓園内の園路も含めて整備を進めていきます。

◇ 大南交番十字路からザマミ文具間の歩道整備について

◇ 港川右岸護岸エプロン側溝について

その他の
主な質問

がん検診無料クーポン事業（乳がん、子宮頸がん）について



比嘉 忍 議員
☎54-3463

Q (1)周知方法について(2)医療機関との連携状況について、以上を伺います。

A 仲本太 市民部長

(1)ホームページへの掲載と毎年4月に健康増進課にて発行しております広報紙、健康づくりカレンダーにて掲載しています。また5月末に対象者へクーポン券の発送を実施しています。(2)県内他市町村と一緒に集合契約を各医療機関と結んでおり、県内69の医療機関にてクーポン券の利用が可能となっています。

Q 比嘉忍 議員

それぞれ自費になった場合には、自己負担額はいくらになるのか。また、もっと早くできないのかという点について伺います。

A 仲本太 市民部長

自費で受診した場合の受診料は、基本的には子宮頸がんが7,300円、乳がん検診が5,300円になっています。当該事業は、厚労省の実施要項で、対象者、基準日が毎年4月20日となっています。20日以降にそれを受けて台帳作成、あるいは対象者選定と通知までの時間を考慮した場合、実績で検診の開始が6月1日以降となっています。それ以前に受けた場合、対象者にはどういった対応ができるか、県等に確認をしていきたいと思っています。それと医療機関との連携は、引き続きがん検診の対象者であるかどうかの照会や、確実に行えるよう、再度医師会等へも確認調整をしていきたいと思っています。

◇ 高齢者のための生涯スポーツの振興について

◇ スケートボードパーク整備について

その他の
主な質問

道路整備プログラムについて



宮城 安秀 議員
☎55-2533

Q 今年5月27日付で豊原区長及び行政委員長から市道豊原4号線・5号線の整備について要請書が提出され、

6月15日付で当局より回答をいただいています。以下について伺います。(1)名護市道路整備プログラムの評価基準について(2)名護市道路整備対象外路線の取扱い及び現在の対象外路線数について(3)同プログラム対象路線に該当する条件・基準はあるのか。(4)優先される例外的取扱いについて

A 当山賢 建設部長

(1)各区から要望のある路線の交通・都市機能や防災・安全機能などの道路機能による評価及び事業進捗の確実性や上位関連計画の位置付けなど、まちづくり方針等による評価の2つの視点で評価、点数付けを行い、整備対象路線を決定しています。(2)整備対象外となった路線は、現在運用している道路整備プログラムの計画期間内での整備予定はありません。また整備対象外路線数は56路線です。(3)対象路線は市道であることが条件であり、整備内容は車道の拡幅や新設の舗装、歩道の設置などの道路改良事業を対象としています。(4)市民の雇用拡大を目的に指定された金融・情報特区内のみらい館などの施設建設に伴う市道の新設など、例外的に道路整備を実施した事例はありますが、原則、道路整備プログラムで決定した路線を計画的に実施しています。

◇ 市道陥没事故の原因と今後の対策について

◇ 名護市と関連する福祉事業及び予算補助について

その他の
主な質問

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策について



川野 純治 議員
☎53-3929

買物支援事業の第二弾の実施について、以上市の見解を伺います。

A 比嘉ひとみ こども家庭部長

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による子育て等の不安を軽減するため、養育に係る様々な支援、子育て世帯への臨時特別給付金、放課後児童クラブ経済対策、ひとり親世帯への臨時特別給付金等について人員を配置し、取り組んできたところです。議員ご質問の新生児対象の給付金についても市独自の取組として検討しており、現在人員配置や予算措置の調整中であり、準備が整い次第、補正予算として計上したいと考えています。

A 平得薫 地域経済部長

(2) 当事業の利用率は50%を超えてはいませんが、利用者及びタクシー事業者からは好評の声もあり、少なからずともタクシー事業者の支援、地域経済の循環につながったものと考えています。しかし、まだ免許を持つていらつしやる方々からは不要や返却希望などの声もあり、その他にも病院に行く際に利用できないかと買物以外の移動についての要望も多くありました。改めて年齢や利用区分などの検討が必要であり、関係課と調整を行いながら、事業目的を明確にし、進めたいと考えています。

◆ 辺野古新基地「設計変更申請」に

対する意見書について

◆ 「軍転協」について

Q (1) 「特別定額給付金支給対象の基準日以降の新生児に対する「新生児給付金」の創設について(2) 交通弱者

その他の
主な質問

保育行政について



仲尾 ちあき 議員
☎090-9585-5258

A 比嘉ひとみ こども家庭部長

保育所では、「施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めること」、「保育中の事故防止のために、子どもの心身の状態等を踏まえつつ、施設内外の安全点検に努め、安全対策のために全職員の共通理解や体制づくりを図るとともに、家庭や地域の関係機関の協力のもとに安全指導を行うこと」、「事故防止の取組を行う際には、特に睡眠中、プール活動・水遊び中、食事中等の場面では重大事故が発生しやすいことを踏まえ、子どもの主体的な活動を大切にしつつ、施設内外の環境の配慮や指導の工夫を行うなど、必要な対策を講じること」などが示されており、事故の発生を防止するためには、子どもの発達の特性と事故との関わりに留意した上で、事故防止のためのマニュアルを作成するなど、施設長のリーダーシップの下、組織的に取り組むものとされています。また、市も法人監査等について県の施設監査と同時に実施し、現地で施設長などからヒアリング等を行い、安全管理について確認を行っています。

Q 各保育園での安全管理について伺います。

◆ 名護市母子寡婦福祉会の取組について

◆ くらしと仕事の応援センター

「さぽんちゅ」の取組について

災害に強い名護市づくりについて

その他の
主な質問



大浜 幸秀 議員
☎090-2714-0952

について(3) 台風や豪雨に伴う河川の氾濫、冠水、浸水などの水害ハザードマップも必要と思いますが、市の見解を伺います。

A 祖慶実季 総務部長

(1) 名護市防災会議条例により会長及び委員25人以内をもつて組織し、会長に市長を充てることとされており、委員は、指定地方行政機関の職員、県の知事の部内の職員、県警察の警察官、副市長、教育長及び各部長、消防長及び消防団長、指定公共機関または指定地方公共機関の職員、自主防災組織を構成する者または学識経験のある者、その他市長が必要と認める者のうちから市長が委嘱または任命することとなっています。(2) まず担当課である総務課において必要な修正を加えた素案を準備し、庁内各課と調整を行います。その上で、修正の必要に至った理由等をまとめ、防災会議に諮ることとなります。(3) 市内には、洪水浸水想定区域の指定がないため、河川の氾濫、浸水等を含むハザードマップの作成には至っていませんが、全国的にも豪雨等による氾濫で大規模な水害が発生している状況を踏まえ、国が設置する中小河川の水害リスク評価に関する技術検討会の内容を見ながら、検討していかねばならないと考えています。

Q (1) 「名護市防災会議」の構成について

(2) 今後、市地域防災計画の見直しや修正が必要となった場合の手順

◆ シークワサー立ち枯れ問題について

◆ 新型コロナウイルス感染症支援体制について

教育行政について



岸本 洋平 議員
☎090-3796-2401

Q (1) 学校現場ではコロナ対策を講じながらも遅れた学習を取り戻すため、教職員、子どもたちも努力をしています。このような状況の中、県は全国学力調査の実施を市町村教育長に通知しているが、本市における実施状況について伺います。(2) 今年度の国頭地区中体連夏季大会は中止となり、子どもたちの日頃の努力の成果を発揮する場をつくりたいと関係者は模索なさっています。代替の大会が開催される際には市として支援をしていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

A 萩堂盛邦 教育次長

(1) 今年度については県教育委員会の方針を受けて、市教育委員会としては市校長会を開催し、それぞれの学校長の意見を伺い、各学校の状況等を踏まえ、実施の可否についてはそれぞれの学校で柔軟に判断するように確認したところであります。その結果、7月から8月にかけて、小学校においては全小学校、中学校においては8校中5校において実施されています。(2) 教育委員会としても子どもたちの努力の成果を発揮する場がなくなってしまうことは非常に残念であり、代替試合の開催に向けて各関係者が協議していることを把握しています。現時点では、何らかの支援について要望等はありませんが、依頼があれば教育委員会としてもできる支援を検討したいと考えています。

その他の主な質問

◆ 普天間飛行場代替施設建設事業

「設計概要変更承認申請書」に係る意見書提出の意向について

◆ 河川の防災対策について

中高一貫進学校の早期設置について



金城 善英 議員
☎54-1259

Q 進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。

A 萩堂盛邦 教育次長

市教育委員会では、平成30年11月に県教育長へ、沖縄県立中高一貫進学校の名護市への設置について要請を行っています。県教育委員会は、令和元年度に北部地区における中高一貫教育校に係る懇話会を各関係団体や有識者等で2回開催し、既設校に併設型の中高一貫教育校を導引する方向性が示されたと同っています。今年度、県教育委員会では学校の規模や地域の中学校、高校への影響などの課題整理を進めるとのことですので、市教育委員会としては引き続き県の動向を注視しながら名護市への設置に向けて取り組みます。

Q 金城 善英 議員

現在、県内では併設型の中高一貫進学校は県立球陽中高一貫校、県立開邦中高一貫校があります。その状況について伺います。

A 萩堂盛邦 教育次長

球陽中学校は平成28年度から年度ごとに志願倍率が9.63倍、9.03倍、7.78倍、4.74倍、4.48倍となっており、開邦中学校は平成28年度から年度ごとに12.0倍、13.23倍、12.7倍、7.81倍、7.64倍となっています。これまで県の教育委員会の動向を伺いますと、非常に前向きな検討を進めていただいているものと思っています。市教育委員会としても、1年でも早く実現していただけるように後押しをしていきたいと思っています。

その他の主な質問

◆ 本市のシークワサー立ち枯れの被害状況と対応、今後の対策について

◆ パークゴルフ場の整備について

教育行政について(屋我地ひるぎ学園のグラウンド整備計画について)



金城 隆 議員
☎090-3794-7810

Q 年度内に設計計画が実施される屋我地ひるぎ学園グラウンド整備計画の中で学校現場より要望があります。

A 萩堂盛邦 教育次長

学校側より要望があることを確認していますが、グラウンド整備に係る補助事業により実施することから、可能な範囲で対応したいと考えています。要望事項の男女トイレ、多目的トイレ、手洗いの設置は、新設する体育館に当該設備を設け、グラウンドで行われる授業や運動会などに対応できるようにします。音響設備、スピーカーも体育館に外部から接続できる分電盤を設けて対応します。砂場、幅跳びピットは、授業等で走り幅跳びがあることから、学校側と配置場所の検討を行い、踏み切り板や砂場を設置したいと考えています。アスレチックス、体幹トレーニング用の遊具は、補助事業の上限額が6,000万円となっており、グラウンドの環境改善を優先し、補助事業の範囲内で整備したいと考えています。ソフトボール用バックネットは、備品補助事業の対象とならないため、学校側と必要性の有無を含め、再確認したいと思っています。テニスコートは、学校側に必要性を確認した上で、設置を検討します。フィールド内の芝生は、整備後は芝生の維持管理を学校側で行っていく必要があることから、学校側と検討し、グラウンドの仕様を決定していきたいと考えています。

その他の主な質問

◆ 農業行政について

◆ 地域からの要望について

子育て支援について



宮城 さゆり 議員
☎090-9786-7321

A 仲本太 市民部長

妊娠期からの切れ目のない支援を行う母子健康包括支援センターは、10月中の開所に向けて準備を進めています。開所に向けた取組として、第一に母子健康手帳交付時の面接で、身体的・精神的・社会的悩みを抱える妊婦を早期に把握するため、県統一の問診票を用いて支援対象者をスクリーニングし、悩みごとの実態と課題の整理を行いました。第二に、名護市の現状や課題を元に県内で既にセンターを設置している沖縄市健康包括支援センターを視察し、センターのイメージを具体化したところです。その後、名護市におけるセンターの目的や目標を明確化し、センターに配置される保健師・助産師・社会福祉士の業務内容、役割を整理し、母子保健施策との関連性や支援対象者の明確化と係ごとの役割、業務内容の整理を行っています。今後は、センターの役割である子育て支援施策実施担当課や医療機関など、関係機関との組織的な情報交換や調整を図ることで、支援対象者が必要な支援にスムーズにつながる事が可能となります。また、地区担当保健師による喫緊の対応が優先のハイリスク妊産婦支援だけでなく、センターによるローリスク妊産婦への計画的な予防的支援を充実させ、母子保健施策を通じた妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援体制づくりに努めます。

母子健康包括支援センターの設置に向けた進捗状況について伺います。

その他の主な質問

- ◆久志観音堂の修復について
- ◆名護市の飲食業に対する市独自の支援策について

学校教育について



吉居 俊平 議員
☎080-6495-4627

A 荻堂盛邦 教育次長

以下学級等が実現されていますが、下限が「25人以上」と設定されているため実現が困難という状況にもなっています。市として、県に対し基準の見直しを求める考えがあるか伺います。

少人数学級の実現については、沖縄県全市町村教育委員会会で組織されています。沖縄県市町村教育委員会連合会を通して、沖縄県教育委員会へ要請を行っています。今年度は7月31日に要請を行い、8月24日に回答をいただきました。県は現在、小学校1・2年生で30人学級、小学校3年生から6年生及び中学校1年生で35人学級を実施しており、中学校2・3年生への35人学級の拡大については、取り組んで行くとの回答でした。小中学校全学年での30人学級実施については、小中学校の設置者である市町村教育委員会の意向、国の動向や全国の実施状況等を踏まえ、検討していきたいとのこと。また、小学校1年生以外への少人数学級の拡大を含む新たな教職員定数改善計画の策定と着実な実施及び地方公共団体の実情に応じた弾力的運用を国へ要望しているとのこと。教育委員会としては、今後とも他市町村教育委員会と連携を図りながら、少人数学級の実現に向けて、県・国に対して要請を続けてまいります。

学級での3密を避けるためにも少人数学級の実現が求められています。県独自の小学校1・2年生は「30人

その他の主な質問

- ◆ジェンダー平等社会の実現について
- ◆シークワサーの立ち枯れ関連問題について

新基地建設問題について



仲村 善幸 議員
☎090-1084-3734

A 祖慶実季 総務部長

市としては、現在、申請書の内容を精査しているところです。今後、法第3条第1項で規定される都道府県知事からの意見聴取の諮問を受けることになるので、申請書の内容を精査し、意見を作成し、議会の議決を経て、意見を提出することになると認識しています。

Q 仲村 善幸 議員

先日の他の議員の一般質問に対し、市民の意識調査をしない方向で検討しているということですが、しないということになったのですか。

A 祖慶実季 総務部長

法律事項ではない、法定事項ではないということから、しない方向で進めています。

Q 仲村 善幸 議員

法律事項であればやるのですか。

A 祖慶実季 総務部長

法律の文にもよります。努めなければならないし、なければならない様な法律があります。今回のものについては、いずれの規定もないことから実施する方向ではないということです。

Q 仲村 善幸 議員

規定にないからしないということだけですか。なぜやらないのでしょうか。

A 祖慶実季 総務部長

市長に求められるのは、法の第3条第1項の市長意見です。また、市民には利害関係人ということで、第3条第1項で意見を述べる事ができるので、今回については、特に、先ほどの市民意見についてはやらないということです。

沖縄防衛局は辺野古新基地建設についての「設計変更承認申請を県に提出しました。名護市としてどう対応するのか市長

その他の主な質問

- ◆新型コロナウイルス対策について
- ◆学校教育について

電力の自由化「新電力」について



翁長 久美子 議員
☎080-6494-9787

Q 全国で展開されている電力の自由化ですが、沖縄県においても10社が新電力の販売展開をしている中、全国と比較すると元受けとなる電力会社が1社だけで、1キロワットアワー単価を「二円安くし競争をしている状況です。」「二円ではあります、経費削減策として西原町は既に新電力の導入を行っています。そこで、新電力について名護市の考えを伺います。

A 祖慶 実季 総務部長

新電力については、2000年3月から開始された電力小売自由化に伴い、新規参入した電力会社から電力を購入することが可能となったものです。施設管理における経費削減策については、あらゆる視点から取り組む必要があると考えています。提案の新電力の導入は、現在、電力を購入しています沖縄電力名護支店と災害時の協力に関する協定書を締結している状況もありますので、その点も考慮して検討する必要があるのではないかと考えています。しかしながら、経費削減につながる1つの方策であると考えていますので、実績のある西原町の事例も踏まえ調査を行いたいと考えています。

- ◆ 公園施設の日よけ対策について
- ◆ 市民の食の安全について(種子法)

B & G プールの修繕について



神山 正樹 議員
☎090-7440-2751

Q 昨年の第197回12月定例会でも質問させていただきましたが、B & G プールの修繕の進捗について伺います

A 平得 薫 地域経済部長

第197回定例会以降の修繕箇所は、プールタイルの修繕、温水ポンプ修繕、ろ過器修繕を実施しています。今後の修繕予定は、消防設備やジャグジープール、あとは更衣室などの修繕を実施する予定です。これらの修繕に関しては、B & G 財団の助成事業の活用を考えており、既に申請しているところであります。引き続き関係機関と調整を行い、事業実施に向けて取り組んでいきたいと考えています。

A 神山 正樹 議員

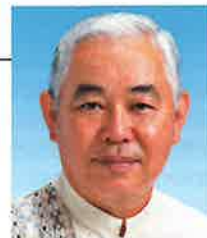
昨年12月名護市B & G 海洋センター修繕計画というのをいただきました。修繕箇所、令和元年度12月現在、優先順位1、優先順位2とあって、かなりの修繕箇所があるわけです。それでその中で令和2年度はどの部分を修繕したのかお聞かせ願いたい。

A 平得 薫 地域経済部長

今年度は不具合が生じましたら過期を先に修繕しています。それに名護市B & G 海洋センタープール修繕計画における基本方針として、施設を安全安心して利用してもらうためのプール運用に必要な設備や消防設備などを優先したいと考えています。今後、緊急性の高い修繕などが必要となった際は適宜対応させていただきたいと考えています。

- ◆ シークワサーの立ち枯れ問題について
- ◆ 米軍機の飛行経路について

第一産業の振興について



比嘉 拓也 議員
☎090-8292-9278

Q 名護市における畜産の現状及び屠畜施設の再整備の必要性について伺います。

A 玉城 勝 農林水産部長

平成29年から令和元年における名護市の豚の飼育頭数は、平成29年が2万1,817頭、平成30年が2万1,150頭、令和元年が2万731頭となっており、県全体の飼育頭数に占める割合は10%となっています。名護市食肉センターで屠畜されている豚は、名護市をはじめとした北部地域だけではなく、中南部地域からの豚も出荷されてきています。さらに、平成23年3月に沖縄県で策定された「沖縄県食肉流通合理化計画書」では、「2か所の食肉センターについては、南城市にある株式会社沖縄県食肉センターを基幹施設、名護市食肉センターを補完的施設と位置付け、その機能強化に努めていく」と示されています。また、今年1月の豚熱発生時の屠畜状況を考慮した場合、沖縄本島内に食肉処理施設が2か所あることの重要性を示した事例でございました。これらを鑑み、県全体の計画の中で豚の供給体制の強化を図っていくことが重要であることから、今年度から行われる食肉流通合理化計画の見直しと合わせて新築移転の検討についても沖縄県と連携し、取り組んでいく必要があると考えています。

- ◆ 道路の整備及び維持管理について
- ◆ FMやんばるについて

市公共施設や土地利活用計画について

その他の
主な質問

- ◆ 国・沖縄県・名護市における土・砂の「利用・処理・活用」について
- ◆ 長年の洪水課題箇所である「東江・大東集落」における台風8号被害状況について

市庁舎、児童センター、陸上競技場、斎場」が、昭和56年以前に建設された旧耐震基準の施設となっています。また、「市民会館、中央公民館・社会福祉協議会」は、昭和57年以降に建設された新耐震基準の施設ですが、いずれの施設も建設から30年以上が経過しており、老朽化が進んでいます。このような状況の中で、公共施設を適切に維持・管理していくため、各施設についての今後の方針を定める「名護市公共施設等総合管理個別計画」の策定を令和元年度から令和2年度にかけて取り組んでいます。施設の劣化状況や利用状況の調査を行い、将来の更新費用なども考慮し、各施設について、今後、大規模修繕等により維持するか、建替えを行うか、統合や廃止とするか。また、優先順位の考え方や実施時期などについて、具体的な方針を定めるものです。現在の個別計画策定の作業状況は、各施設の劣化状況調査及び利用状況調査を終え、施設を管理する所管課の意向調査を行っています。今後は、検討委員会等を設置し、これまでの調査結果に基づき今後の方針について検討を行い、年度内に計画策定を予定しています。



岸本 直也 議員
☎090-2398-9212

市制50周年を迎え、名護市は早急に考える！公共施設計画の在り方について伺います。

A 祖慶 実季 総務部長

ちばる事業について



大城 敬人 議員
☎090-9595-1353

これまでの定例会で三原区のちばる事業について一般質問を行いました。三原区でちばる事業として行われた「マッコウの里復活プロジェクト」事業報告書の領収書(平成27年10月19日)と請求書(平成27年9月27日 事業地…名護市宇三原65-13)を発行したとされる某事業所の代表はこれは架空のもので書いていないと証言し、押印をしています。しかも事業を行ったとされる事業地の三原区65-13はカヌチャグリーンが運営しているマッコウ栽培地であり、カヌチャグリーンの当時のマッコウ栽培担当者もここでの作業はあり得ないと証言しています。市はこれらについて調査したのか伺います。

A 平得 薫 地域経済部長

領収書に記載されています事業場所は記載ミスであることを当時の担当者が確認しており、記載されている三原65-13がどのような土地なのかも確認はしています。請求書及び領収書は、水田基盤工事に係るあぜ道等の整備工事に対するものであり、工事している状況や整備状況も確認しています。この領収書については、一部の区民から領収書偽造と刑事告発されたことにより、当時の区長や関係者、市の担当職員などが名護警察署から取調べを受けており、捜査した結果、事件に値しないと判断し、告発状の受理を見送っています。

その他の
主な質問

- ◆ 新基地建設に関連して
- ◆ 北部基幹病院について

第200回 名護市議会定例会議案処理結果

事案番号	件名	議決月日	処理結果
議案第44号	名護市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	9月23日	原案可決
議案第45号	名護市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	9月23日	原案可決
議案第46号	公有水面埋立に対する意見について(汀間地先)	9月23日	原案可決
議案第47号	物品の購入について(防災備蓄倉庫)	9月23日	原案可決
議案第48号	物品の購入について(水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅱ型))	9月23日	原案可決
議案第49号	物品の購入について(高規格救急車)	9月23日	原案可決
議案第50号	物品の購入について(消防団車両(CD-I型))	9月23日	原案可決
議案第51号	北部広域市町村圏事務組合規約の変更について	9月23日	原案可決
議案第52号	令和2年度名護市一般会計補正予算(第6号)	9月23日	原案可決
議案第53号	令和2年度名護市介護保険特別会計補正予算(第2号)	9月23日	原案可決
議案第54号	令和2年度名護市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	9月23日	原案可決
議案第55号	令和2年度名護市水道事業会計補正予算(第1号)	9月23日	原案可決
議案第56号	令和元年度名護市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	9月23日	原案可決
議案第57号	幼保連携型総合施設建築工事請負契約について	9月16日	原案可決
議案第58号	名護・やんばるの自然と文化拠点施設建築工事(博物館棟)請負契約について	9月16日	原案可決
議案第59号	名護・やんばるの自然と文化拠点施設電気設備工事(博物館棟)請負契約について	9月16日	原案可決
議案第60号	名護・やんばるの自然と文化拠点施設機械設備工事(博物館棟)請負契約について	9月16日	原案可決
議案第61号	物品の購入について(GIGAスクール情報機器)	9月16日	原案可決

第200回 名護市議会定例会議案処理結果

議案番号	件名	議決年月日	処理結果
議案第62号	物品の購入について(航空機等騒音測定器)	9月16日	原案可決
議案第63号	物品の購入について(自動結束ロボット付選花機)	9月16日	原案可決
認定第1号	令和元年度名護市一般会計歳入歳出決算認定について	9月23日	継続審査
認定第2号	令和元年度名護市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月23日	継続審査
認定第3号	令和元年度名護市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月23日	継続審査
認定第4号	令和元年度名護市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月23日	継続審査
認定第5号	令和元年度名護市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9月23日	継続審査
認定第6号	令和元年度名護市第三地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月23日	継続審査
認定第7号	令和元年度名護市水道事業会計決算認定について	9月23日	継続審査
報告第14号	令和元年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	9月23日	報告済
報告第15号	専決処分した事件の報告について(市長の専決事項の指定による処分)	9月23日	報告済
意見書案第13号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	9月23日	原案可決
意見書案第14号	「1年単位の変形労働時間制」の導入をしないことを求める意見書	9月23日	原案可決
決議案第14号	「1年単位の変形労働時間制」の導入をしないことを求める決議	9月23日	原案可決
意見書案第15号	辺野古新基地建設を中止し、その財源を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に充てることを求める意見書	9月23日	原案可決
決議案第15号	議案第52号令和2年度名護市一般会計補正予算(第6号)に関する附帯決議	9月23日	原案可決
請願第2号	名護市食肉センターの移転整備について	9月23日	継続審査
請願第3号	現集落センターにかかわる地域交流拠点施設建設について	9月23日	継続審査
請願第4号	「ジंगा森ふれあいの里」(仮称)広場整備について	9月23日	継続審査
請願第6号	名桜大学の学生緊急支援に対する貴議会からのご支援のお願いについて	9月23日	採 択
陳情第2号	為又区公民館建設について	9月23日	継続審査
陳情第4号	港区公民館建設について	9月23日	継続審査
陳情第8号	幸喜区公民館の建設について	9月23日	継続審査
陳情第16号	里道、個人有地及び区有地(保安林)の侵奪について	9月23日	採 択
陳情第20号	済井出区における建築物の高さ基準緩和を求めることについて	9月23日	採 択
陳情第24号	上水道布設のお願いについて	9月23日	継続審査
陳情第44号	市道為又17号線沿いの農振除外について	9月23日	継続審査
陳情第45号	国道58号沖合に離岸堤を設置することについて	9月23日	継続審査
陳情第51号	公営住宅の入居に保証人を不要とする条例改正等を求めることについて	9月23日	審査不要
陳情第52号	名護市立中央図書館での警察署らの見直しについて	9月23日	取下げ
陳情第55号	道路整備について①	9月23日	継続審査
陳情第56号	道路整備について②	9月23日	継続審査
陳情第58号	真喜屋ダム農業用水の浄化について	9月23日	継続審査
陳情第60号	名護市城(地区)観光客レンタカー利用者向け駐車場整備について	9月23日	継続審査
陳情第61号	屋我地ビーチ保安林全面解除について	9月23日	継続審査
陳情第62号	防犯カメラ設置に関することについて	9月23日	継続審査
陳情第64号	F Mやんばる聴取エリア拡大に向けた新電波塔設置について	9月23日	継続審査
陳情第66号	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う花卉生産者支援について	9月23日	採 択
陳情第67号	政府に消費税減税を求める意見書提出について	9月23日	採 択
陳情第68号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	9月23日	採 択
陳情第69号	上水道布設について	9月23日	継続審査
陳情第70号	下水道整備について	9月23日	継続審査
陳情第71号	水路改修について	9月23日	継続審査
陳情第72号	過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子どもたちに豊かな教育を求めることについて	9月23日	一部採択・一部審査不要
陳情第73号	学校教職員の労働環境の改善を求めることについて	9月23日	一部採択・一部審査不要
陳情第74号	「1年単位の変形労働時間制」を導入しないことを求めることについて	9月23日	採 択
陳情第75号	日本政府が速やかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求めることについて	9月23日	継続審査
陳情第76号	日常生活用具給付等事業の排せつ管理支援用具の給付対象者を拡充するよう求めることについて	9月23日	継続審査
	北部基幹病院建設推進に関連する問題等について	9月23日	継続審査

第200回 定例会議案処理結果(全会一致を除く賛否一覧)

議案番号	件名	議決月日	処理結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	礎之会												にぬふあぶし名護				市民ネット		公明		無党派																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
								島袋力	長山正邦	大浜幸秀	仲尾ちあき	金城隆	宮城さゆり	宮里尚	比嘉拓也	宮城安秀	比嘉忍	岸本直也	比嘉勝彦	平光男	岸本洋平	神山正樹	小濱守男	比嘉祐一	川野純治	石嶺康政	翁長久美子	仲村善幸	金城善英	大城秀樹	吉居俊平	東恩納琢磨	大城敬人																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
議案第52号	令和2年度名護市一般会計補正予算(第6号)	9月23日	可決	26	25	17	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、一…不明 ※議長は採決に加わりません。(可否同数の場合を除く)

第200回定例会記念式典

名護市が誕生して50周年となる節目の年に、名護市議会も200回目の定例会を迎えました。それを記念し、定例会初日に記念式典が開催されました。開会冒頭において、議員と市役所職員の有志による三線の披露、大城秀樹議長及び渡具知武豊市長による挨拶、第100回定例会（平成7年12月）から今定例会まで在籍している大城敬人議員及び比嘉祐一議員の記念表彰と挨拶が行われ、最後は「名護市民の歌」の合唱により式典が締めくくられました。



①三線披露（かぎやで風節、大兼久節、揚作田節）



②大城秀樹議長挨拶



③渡具知武豊市長挨拶



④大城敬人議員挨拶



⑤比嘉祐一議員挨拶



⑥「名護市民の歌」合唱

名護市議会映像配信について

定例会及び臨時会の本会議の様子をインターネットにて生中継及び録画で配信しております。視聴方法は名護市議会ホームページに掲載しております。議場まで足をお運びいただけない方はこちらから視聴いただけます。

名護市議会 映像配信

検索



No. 128

令和2年
12月1日発行

なご市議会だより

広報広聴委員会広報部会

議会報編集委員

長山 正邦／大浜 幸秀／吉居 俊平

●発行／名護市議会

●印刷／株式会社沖縄産業名護支店 〒905-0017 沖縄県名護市大中2 1 1 TEL0980 53-7221